

## シリーズ

# 再生可能エネルギーについて考えてみよう!

## 第4回 風力発電について

### ○風力発電とは？

風力発電は、風のエネルギーにより風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて発電する方法です。日本における導入件数は2000年以降増加し、2016年度末で2,203基、累積導入容量は335.7万kWとなっています。

### ○風力発電のメリットとデメリット

風力発電にはどのようなメリットとデメリットがあるでしょうか？主なものは以下のとおりです。

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"><li>・環境への負担が少ない 枯渇することのない自然エネルギーを利用しており、地球温暖化につながる二酸化炭素を排出しません。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・発電適地が限られる 風力発電所を建設する際には、風況や周辺環境への配慮などの必要性から適地が限られてきます。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・夜間も発電できる 風が吹けば、夜間も発電できます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・天候に左右されやすい 風が吹かなければ発電できないことから、天候に左右されやすい発電方法と言えます。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・変換効率が高い 風力エネルギーは高効率で電気エネルギーに変換できます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・発電コストが高い 発電所の建設や管理運営のためのコストが比較的高いとされています。</li></ul>

### ○出雲市にある風力発電所は？

北浜地区、西田地区、久多美地区、佐香地区にまたがる島根半島湖北山地には、日本最大級の規模を誇る「ユーラス新出雲ウインドファーム」が立地しています。一番西側に建つ1号機に隣接する十六島風車公園からは、力強く風を切って回る風車を間近に体感することができます。

#### 【発電所概要】

- ・事業主体：(株)新出雲ウインドファーム
- ・出力：78,000kW(3,000kW×26基)
- ・メーカー：ヴェスタス社(デンマーク)
- ・ブレード1枚の長さ：44m
- ・運転開始：平成21年4月



【ユーラス新出雲ウインドファーム】



【十六島風車公園】

市内には、このほか多伎町にあるキララトゥーリマキ風力発電所など、風車を身近に感じられる施設があります。ぜひ一度見学にお出かけください。

#### (株)新出雲ウインドファームによる地域貢献

ユーラス新出雲ウインドファームは、今年度、運転開始から10周年を迎えました。これを記念して11月24日、北浜小学校の体育館にて市民を招いた記念祭を開催し、風車見学会や風車工作教室などの普及啓発に取り組みされました。

おたすね／産業政策課 ☎21-6549

25%  
お得

## 出雲市プレミアム付商品券購入申請期間を延長します

出雲市プレミアム付商品券（住民税非課税者分）を購入するためには、購入引換券の交付申請が必要です。対象と思われる人には申請書と返信用封筒をお送りしていますので、郵送により申請してください。

申請期限／令和2年1月15日（水）当日消印有効

申込み・おたすね／商工振興課 ☎21-6215

# 令和元年度出雲市中学生議会を開催しました。

市では、主権者教育の一環として平成24年度から、出雲の将来を担う中学生が市政を学び、市政等に関して意見を表明する場として、また、中学生の意見を行政運営に反映する場として、「出雲市中学生議会」を開催しています。

8回目を迎えた今年度は、11月12日、市内の公立中学校14校から2名ずつ、議長役の2名とあわせ30名の中学生議員が参加しました。

一般質問では、中学生議長2名が議事進行をする中、各校代表2名の中学生議員が、出雲ブランドの知名度アップ、文化財の魅力的な展示や周知方法、観光資源の活用と誘致プラン、防災意識を高めるための取組や、誰もが住みやすい安心・安全なまちづくりへの提案など、多岐にわたる質問や提言を行

い、長岡市長をはじめとする市の執行部が答弁を行いました。  
最後には、すべての中学生が、いじめのない明るい学校づくりをめざす「出雲市フレンドシップ宣言2019」を全会一致で採択し、閉会しました。

市政一般に関する質問や議案の決議などの体験を通して、参加した生徒の市政に対する理解をより深めることができました。



## 「出雲市フレンドシップ宣言 2019」

いじめは、人として絶対に許されない行為です。わたしたちは、人権尊重の精神に基づき、自らの力でいじめに立ち向かいます。

そして、わたしたち自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりをするために、次のことを宣言します。

①いつも仲間と過ごす幸せを感じ

②ずっと一緒に

③もっと心の輪を広げよう

～ みんなで作ろう HAPPY LIFE ～

『いじめをなくすために』

勇気	自分から声をかけよう
お互いを知る	笑顔で積極的に話をしよう
相手を選ばない	外見やうわさで人を判断しないようにしよう
人に流されない	自分の意志を持ち、伝えよう
学年をこえて	年齢や性別をこえて、多くの人との関係を深めよう

令和元年(2019)11月12日

出雲市中学生議会

おたずね/学校教育課 ☎21-6224

## ひきこもりの理解と支援のために

「ひきこもり」は病名ではなく、状態を説明した言葉です。

- ・ 仕事や学校に行っていない
- ・ 家族以外の人との交流がない
- ・ 自宅から出ない
- ・ 自分の興味のある場所には行くが、人との会話は避ける

など、社会的な関わりが長期にわたって失われている状態です。

ひきこもりの原因はさまざまで、「会社での人間関係などにストレスを感じ、家から出られなくなった」「学校になじめず、周りの人が信頼できなくなった」「不登校がきっかけで家に閉じこもった状態が続いている」など、追い込まれた結果ひきこもった人や、病気や発達障がいの原因と考えられる人もいます。

病気や障がいがあるとわかれば、薬物療法などの専門的医療や、障がいの特性に応じた対応がとりやすくなり、効果が期待できます。

ひきこもりは、「早く解決したい」との家族や周囲の焦りが、当事者には逆効果になります。悩みや不安を抱え込まず、まずはご相談ください。

相談先	○出雲市福祉推進課	相談支援係	0853-21-6905
	○島根県立心と体の相談センター		0852-21-2885
	○出雲保健所	心の健康支援課	0853-21-1653